

「国際会議 ICES 2025」特集 International Conference on Electronics and Software Science 2025

論文誌 C（電子・情報・システム部門誌）では、2026 年 12 月号に「国際会議 ICES 2025」特集を企画いたします。本国際会議は、電子工学、情報工学（ソフトウェア科学）、人間工学および感性工学等の、電子情報システム分野に関連する実用的開発テーマや方法論、萌芽的アイデアを含む研究成果を一堂に持ち寄り議論する研究集会です。社会環境を支える高度電子情報技術との協働を図りながら、自然環境及び人間社会システムの総体的持続可能な共生や、安心安全で生き活きとした生活ができる社会創出を目指し、その実現に寄与する研究成果の議論する場を提供します。

国際機関では、近年 SDGs（持続可能な開発目標）を掲げており、その目標を達成すべく、人類と環境に優しい社会の創出に貢献できる人工知能や機械学習、知的生産システム・知的教育システム、高信頼性のセキュリティシステム、エネルギー保全監視システム、ICT を活用した農業生産・食糧安定供給システム、感性計測・感情解析などによる人間工学支援システムなど、社会基盤と密接に関わるシステム技術を研究することが望まれています。

本特集号では、下記キーワードを一部として、過去（ICES2018-2024）を含め当該国際会議で発表された、電子情報システム分野の研究成果を対象とする英文論文を募集します。但し過去の当該国際会議発表済みの論文投稿の場合、深化・進捗の無いままの論文では不可となります。投稿論文の主要部分には新たな研究成果を書き加えると共に、論文誌投稿に相応しい内容に改善して頂き、奮ってご投稿下さい。新規部分の速報的研究開発レター(2 頁)のご投稿も歓迎致します。なお、本特集号の掲載に間に合う採録（判定 A）期限は、掲載号の 3 ヶ月前の月の 10 日頃（9 月 10 日頃）までとなります。また、査読進捗・投稿件数などの都合で特集号掲載できない論文は、一般論文として取り扱われます点、あらかじめご了承下さい。

キーワード：SDGs 等に掲げられた問題解決技術、省エネルギー、セキュリティ向上、人工知能・機械学習の活用技術、高信頼性システム、ヒューマンインタフェース、電子工学、センサシステム、情報処理システム、等価変換思考理論の利活用、感性工学、教育工学

投稿締切：2026 年 3 月 2 日（月）

詳細は電気学会の論文投稿手続きに従って下さい。

<https://www.iee.jp/pub/post/> にて原稿作成手引がダウンロード可能です。

投稿方法：投稿は電子投稿・査読システムで受け付けます。

<https://mc.manuscriptcentral.com/ieej> からご投稿下さい。

電子投稿・査読システムの「論文・資料・研究開発レターの投稿」画面において「論文誌 C」を選択し、次に原稿種別（論文／資料／研究開発レターのどれか）を選択した後、「原稿投稿」画面において「国際会議 ICES 2025」特集を選択して下さい。電子メールを用いた投稿、郵送での投稿は受け付けられませんのでご注意下さい。尚、投稿論文の著作権は、電気学会に譲渡していただきます。投稿の際、当該国際会議の論文を参考文献に引用して下さい。

特に、過去の ICES 国際会議（ICES2018－2024）発表論文の論文投稿について

ては、著作権等の問題が生じないよう、発展・拡張させ、異なる著作物として投稿願います。

ゲストエディタ／問合せ先：服部 哲郎

香川大学名誉教授

〒761-0396 香川県高松市林町 2217-20

E-mail: hattori.tetsuo(at)kagawa-u.ac.jp ※(at)⇒メール送信時に、(at)を@に変えて送信ください。

企画協力：知覚情報技術委員会